

新宮市内の児童生徒10人



姉妹都市・名取市へ出発



⑤ 新宮駅を出発前に記念撮影
⑥ 速水教育長が
出発前にあいさつ

新宮市の姉妹都市・宮城県名取市から招待を受け、研修旅行に参加する新宮市内の児童・生徒計10人が25日、引率の市職員らとともに新宮市を出発した。29日まで4泊5日の日程で、熊野三山から分霊された名取熊野神社を訪問する。

「友情の輪広がります」

社を探訪し、姉妹都市盟約の由縁を再確認するとともに、被災地見学や防災学習を通し防災意識の高揚を図る。また、現地で文化交流事業で児童生徒の友情の輪を広げる。

は初めてですが、大きな地震があったところなので、行ってみたいと思っていました。まちの風景などをしっかりと見てきたいです」と話した。

参加者は次の皆さん。
敬称略。
岡本 佳子 (神倉小5)
杉谷さくら (王子ヶ浜小5)

坂本 明希 (三輪崎小5)
浅山 陽心 (王子ヶ浜小6)

窪上 夢花 (王子ヶ浜小6)

川嶋音々羽 (王子ヶ浜小6)

福田 美心 (三輪崎小6)

石橋 那智 (緑丘中1)

仲 柊華 (城南中1)

橋爪 優成 (光洋中2)

忘れられた戦災

10日 市役所別館で減災カフェ

災害の被害をわずかで済ませるために、実際に役立つ知識を郷土の歴史と絡めて気楽に学べる災害対策講座、第22回「減災カフェ」が8月10日(土)午後2時から3時

令和元年(2019年)

7月26日

金曜日

大安

すぐ間に合う店
セマルセ金物 有限

新宮市千穂二一三三十七
番〇七三五〇七六六八

発行所 紀南新聞社

〒647-0043
和歌山県新宮市緑ヶ丘
2丁目1番33号

購読に関するお問い合わせ
TEL0735-22-4646

臨む。27日は工場見学や
笹かま手焼き体験、午後
から名取市児童生徒との
交流、フィールドワーク。
28日はゆりあげ朝市見
学、浜焼き体験、ショッ
ピングなどを楽しむ。29
日朝に現地を出発して、
夕方に新宮に戻る予定。

(深瀬浩司)